

2018年 サーベイアカデミー

航空グリーンレーザ計測（ALB）とその利活用についての基礎講座

ー ALBの最新動向と利用例を知ろう ー

航空グリーンレーザ計測（ALB：Airborne Laser Bathymetry）は、水中透過能力の高いグリーンレーザを照射することで、飛行コース沿いに浅底部の地形形状データを広範囲に効率的に取得できるシステムとして注目されています。

これまでの航空レーザ計測は、近赤外レーザによる陸域の地形把握を主に発展してきましたが、最近では船舶の出入りが困難な浅瀬や岩礁、サンゴ礁等の多い海岸付近の広大な浅海地形、あるいは河川・湖沼の水底の地形を効率的に計測する技術として、ALBの実用化が推進されています。例えば、平成15年8月に海上保安庁が航空グリーンレーザ計測試験の運用を開始しており、国土交通省は航空グリーンレーザ計測を利用した河川縦横断測量への適用性に関する研究に取り組んでいます。

本講習会では、航空グリーンレーザ計測・技術を知りたい多くの方を対象に、航空グリーンレーザ計測の最新の動向・技術、国内外の利用事例を紹介します。

■ 講習日時及び会場

平成30年9月18日（火） 9：30～16：30

会場 公益社団法人日本測量協会 研修室

〒113-0001 東京都文京区白山1-33-18 白山NTビル5階

■ 講師

瀬戸島 政博（日本測量協会専務理事）

外山 康彦（日本測量協会認定講師）

小澤 淳真（日本測量協会認定講師）

大鋸 朋生（日本測量協会認定講師）

渡辺 豊（日本測量協会認定講師）

横尾 泰広（日本測量協会認定講師）

横溝 和則（日本測量協会認定講師）

■ スケジュール

9月18日（火）

9：00～ 受付

9：30～ 9：50 開会の挨拶・ALBへの期待

9：50～10：40 航空レーザ測深の概要

10：50～11：40 ALB利活用に向けた基礎的な課題の検討

11：40～12：30 事例紹介①（沿岸域での利活用）

12：30～13：30 昼食

13：30～14：20 事例紹介②（河川域での利活用その1）

14：20～15：10 事例紹介③（河川域での利活用その2）

15：20～16：10 事例紹介④（UAVレーザ測深での利活用）

16：10～16：30 質疑応答・まとめ

■ 受講料

・会員 10,000円（正会員、準会員、特別会員）

・一般 17,000円（同時入会可）

■ 受講定員

40名（定員になり次第締切らせていただきます）

- 申込期限
 - ・平成30年9月4日（火）

- 申込方法
講習会受付システムからお申込みください。

申込みはこちらから [受講申込みシステムへ](#)

お問い合わせ先

公益社団法人日本測量協会サーベイアカデミー事務局（担当：遠藤拓郎）

113-0001東京都文京区白山1-33-18 白山NTビル

TEL：03-5684-3357 FAX：03-5684-3366

E-mail：academy@jsurvey.jp

受講料は、平成30年9月4日（火）までに下記口座にお振込みください。

振込先 三菱UFJ銀行 春日町支店 普通 1021323 公益社団法人日本測量協会
シャ)ニホンソクリョウキョウカイ

※振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

- その他
 - ・一旦お支払いいただいた受講料等は原則返金できませんのでご了承ください。
但し、中止等により講習会が開催されない場合は返金致します。
 - ・締切日において申込人数が10名未満の場合は中止する場合があります。
 - ・この講習会は測量CPD 6ポイントの対象プログラムです。